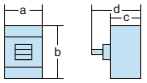
11 単3中性線欠相保護・漏電警報付ブレーカ（高調波・サージ対応）

フレーム A			400	400						
形式（本体）			NAE400-NF	NAS400-NF						
極数・素子数			3P2E ⑱	3P2E ⑱						
電気方式			1φ3W	1φ3W						
■定格										
定格電流 A			250	250						
基準周囲温度 40℃			300	300						
			350	350						
			400	400						
定格使用電圧AC V			100/200	100/200						
定格インパルス耐電圧〔U_{imp}〕 kV			8	8						
単3中性線欠相保護特性	定格動作過電圧 AC V		135	135						
	定格不動作過電圧 AC V		120	120						
	定格過電圧動作時間 秒		1以内	1以内						
■定格遮断容量 kA										
JIS C 8201-2-1 Ann.2 I_{cu} (sym)		AC 100/200V	35	85						
■外形寸法 mm										
		a	170	170						
		b	260	260						
		c	103	103						
		d	145	145						
質量（標準接続方式形） kg			4.9	4.9						
■漏電警報仕様										
漏電検出方式（電流動作形）			電子式	電子式						
定格感度電流 mA			30/100/500切替	30/100/500切替						
			100/200/500切替	100/200/500切替						
最大動作時間 秒			0.1/0.45/1.0切替	0.1/0.45/1.0切替						
漏電警報出力接点構成 ㉚			1c	1c						
警報リセット方式（手動リセット） ㊴			押ボタン ⑧	押ボタン ⑧						
漏電表示方式			赤色LED	赤色LED						
■取付・接続方式										
表面形（FC）	圧着端子・バー接続用		◉	◉						
	端子バー付		○	○						
裏面形（RC）	板スタッド付		△	△						
■付属品（オプション）		略号								
内部付属	補助スイッチ	AX	●	●						
	警報スイッチ	AL	●	●						
	電圧引外し	SH	—	—						
	不足電圧引外し	UV	—	—						
	テストリード線	TL	—	—						
	メグ測定スイッチ	MG	●	●						
外部付属	電動操作	MC	●	●						
	外部操作 ブレーカマウント式	HB	●	●						
	ハンドル パネルマウント式（奥行可調整）	HP	●	●						
	補助ハンドル	HA	●	●						
	機械的インターロック スライド式	MS	—	—						
	リンク式	ML	—	—						
	ワイヤー式	MW	—	—						
	ハンドルホルダ	HH	●	●						
	ハンドルロック	HL								
	端子カバー 表面形用	CF	●	●						
	裏面形用	CR	●	●						
	リード線端子台	TF	●	●						
	ドアフランジ	DF	—	—						
電気用品安全法			対象外	対象外						
CEマーキング			無	無						
過電流引外し方式			熱動ー電磁	熱動ー(可)電磁						
ブレーカカバー色			グレーブルー	グレーブルー						
トリップボタン（色）			有（赤）	有（赤）						
断路機能			有	有						
逆潮流回路			可 ㉕	可 ㉕						
特性、外形掲載ページ			7-152	7-152						

注 ◉：標準の取付・接続方式です。ご指定のない場合は、この方式で納入します。 ○：標準の取付・接続方式です。ご注文の際、ご指定ください。
●：適用できます。 —：適用できません。 △：受注仕様品です。詳細はご照会ください。
⑧：オプションにて自動リセットが製作可能です。外部付属品取付などによりリセットボタンを押せない場合に適用してください。詳細は 6-27 頁をご参照ください。
⑱：中性線に過電流が流れる回路には適用しないでください。
㉚：接点定格は 6-22 頁をご参照ください。
㊴：漏電警報はリセットボタンを押すか、主回路の電源を OFF にするまで動作状態を保持します。漏電が継続している場合、リセットボタンを押している間はリセットされますがリセットボタンを放すと動作状態に戻ります。
㉕：過電圧や漏電の検出回路が連続定格仕様のためメグ測定スイッチなどを使って検出回路の電源を切る必要がありません。

備考(1)：接続に関する詳細は3-25, 26頁をご参照ください。